

平成29年度 長期モニタリング計画 モニタリング項目

(評価者：海域ワーキンググループ)

モニタリング項目	No. ④ スケトウダラの資源状態の把握と評価 (TAC 設定に係る調査) No. ⑤ スケトウダラ産卵量調査		
モニタリング実施主体	No. ④ 水産庁 No. ⑤ 羅臼漁業協同組合、釧路水産試験場		
対応する評価項目	I 特異な生態系の生産性が維持されていること。 IV 遺産地域内海域における海洋生態系の保全と持続的な水産資源利用による安定的な漁業が両立されていること。		
モニタリング手法			
評価指標	No. ④ 資源水準・動向 No. ⑤ 卵分布量		
評価基準	No. ④ おおよそ登録時の資源状態を下回らないこと。 No. ⑤ 基準なし (自然環境等の変動を把握し、様々な施策の検討の際の基礎的な情報を収集するためのモニタリング)		
評価	<input checked="" type="checkbox"/> 評価基準に適合		<input type="checkbox"/> 評価基準に非適合
	<input type="checkbox"/> 改善	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 悪化
	禁漁区の設定など、漁業者による自主規制の努力などもあり、低位ながらも資源は横ばいで維持されている。		
今後の方針	<p>安定した漁業を持続的に維持していくために、漁業者による自主規制など資源保護への取り組みの協力も得ていく一方で、資源のモニタリングを継続していく必要がある。産卵期以外に、魚価の安い若齢魚や産卵成熟前の個体の漁獲量が増加していた時期もあったことから、このような変化を引き起こした要因について検討するとともに、漁期や漁場の変化について環境モニタリングの結果と合わせて今後も注視していく必要がある。</p> <p>また根室海峡全体におけるスケトウダラ資源の保全のためには、ロシアとの学術的観点からの交流を含め、国後島側などでのロシア漁船による漁獲の状況などを含め、北海道本島側と国後島側双方における漁獲量などの漁業情報や資源状況などについて、日露両国における情報の共有化を図っていくことが必要である。</p>		

<調査・モニタリングの結果>

【スケトウダラの資源状態の把握と評価（根室海峡）】

○スケトウダラの漁獲の動向

漁獲量は、1989年漁期の11.1万トンを超えて最高にその後急激に減少して2000年漁期に1.0万トンを下回った。その後緩やかに増加したが2012年漁期以後再び減少して2017年漁期は0.49万トンであった。

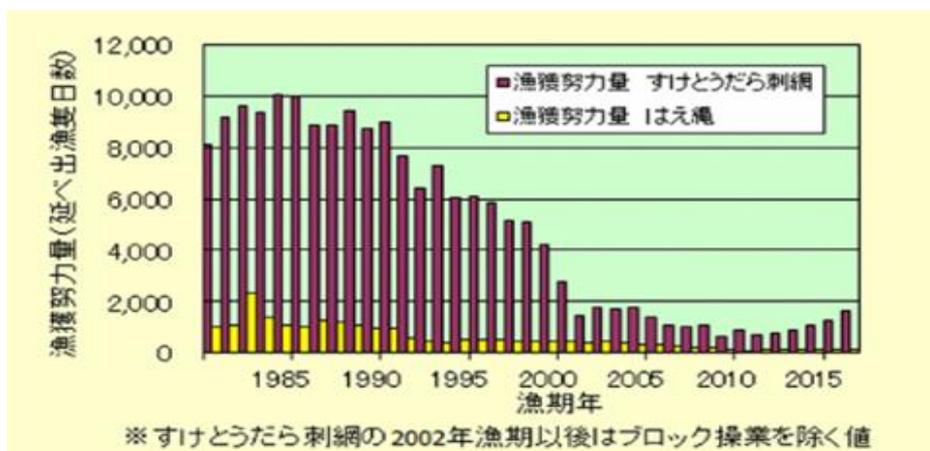
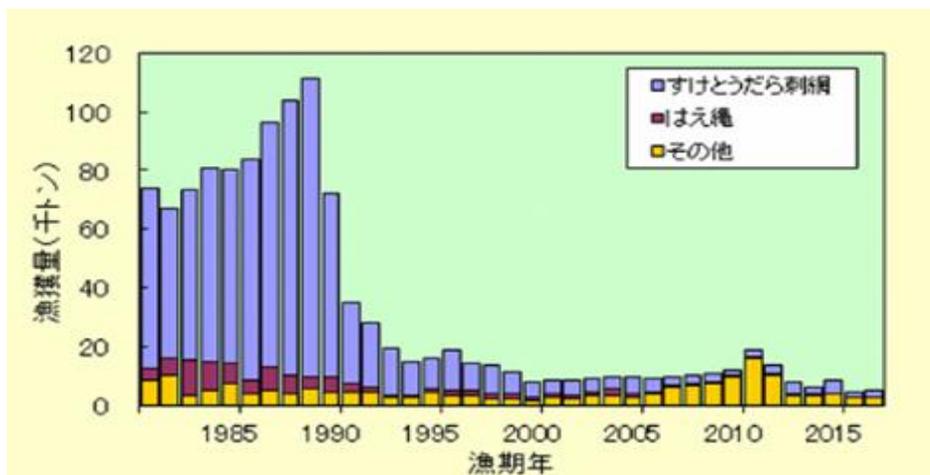


図1 スケトウダラの漁獲の動向

図出典：水産庁「平成30年度我が国周辺水域の資源評価 ダイジェスト版」

平成29年度 長期モニタリング計画 モニタリング項目

○資源の水準と動向

すけとうだら刺網のCPUEは1989年を最高にその後急激に減少した。1991～2015年漁期は1.0～3.1トン/隻日であったが、2016、2017年漁期のCPUEは低く、1.0トン/隻日を下回った。資源水準は、1981～2017年漁期の37年間のCPUEの最大値10.8(トン/隻日)と最小値0.8(トン/隻日)の間を3等分して高・中・低位とした。2017年漁期のCPUEは0.8(トン/隻日)であったことから水準は低位、動向は直近5年間(2013～2017年漁期)のCPUEの推移から減少と判断した。

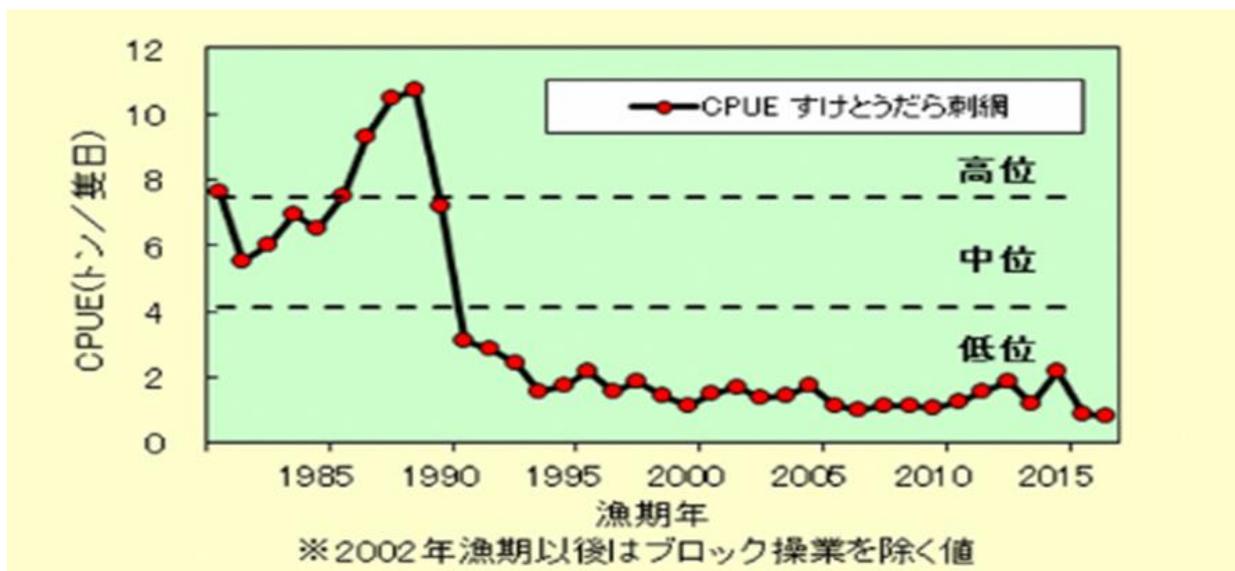


図2 スケトウダラ根室海峡の資源水準値

図出典：水産庁「平成30年度我が国周辺水域の資源評価 ダイジェスト版」

【スケトウダラ卵の分布量】

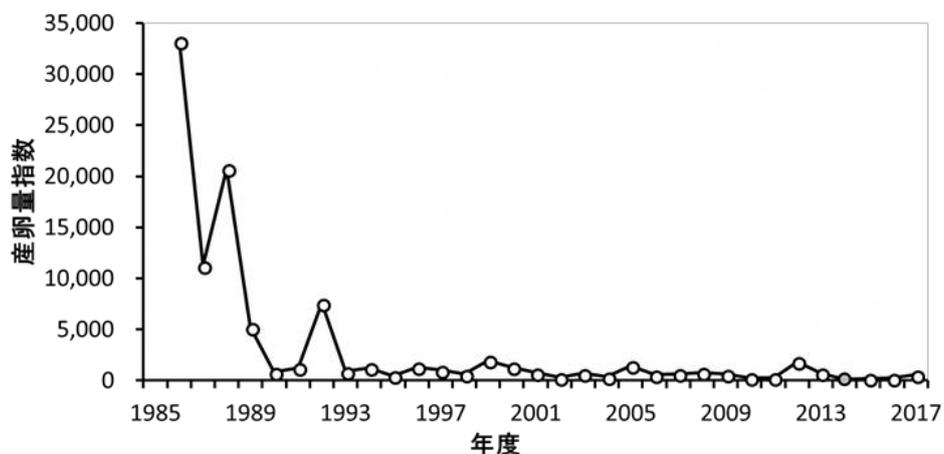


図3 根室海峡におけるスケトウダラ産卵量指数の経年変化

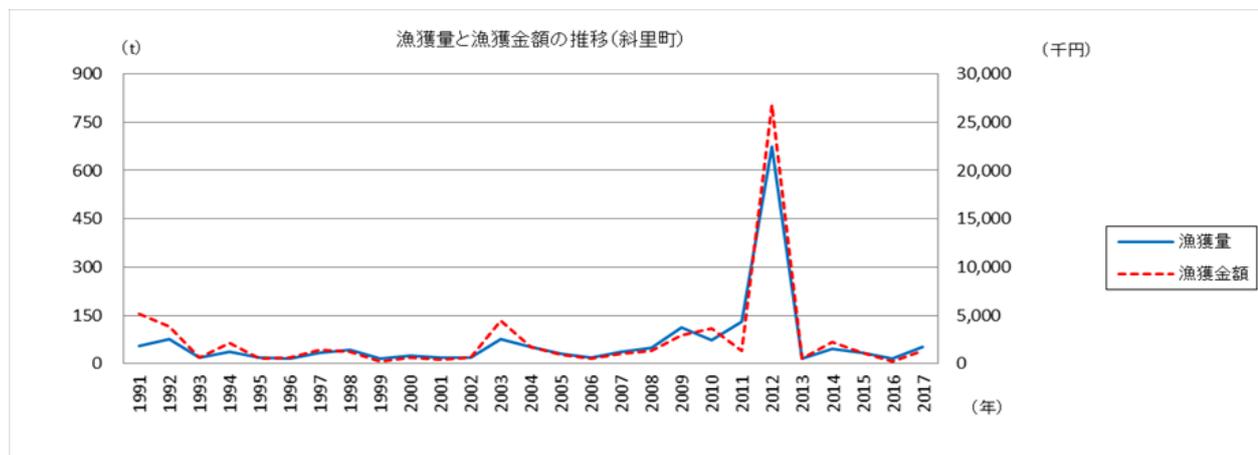
出典：羅臼漁業協同組合データ (2014年は機器故障のためデータなし)

平成29年度 長期モニタリング計画 モニタリング項目

【参考データ】

斜里町及び羅臼町におけるスケトウダラ漁獲量と漁獲金額の推移

○斜里町



最近の推移

年	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
漁獲量(t)	19	37	48	113	74	130	675	16	45	34	16	53
漁獲金額(千円)	498	1,015	1,367	2,890	3,684	1,300	26,824	480	2,236	1,176	232	1,308

○羅臼町



最近の推移

年	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
漁獲量(t)	11,319	11,849	10,234	9,738	10,013	10,224	9,182	6,762	7,217	6,853	8,126	5,110
漁獲金額(千円)	2,034,491	2,293,993	1,843,351	1,461,925	1,072,082	856,242	930,026	771,034	911,869	1,050,192	1,215,835	871,896

図4 漁獲量と漁獲金額の推移(斜里町・羅臼町)

出典：北海道「北海道水産現勢」